

大空小教育プラン

大空小学校の教育

～みんながつくる みんなの学校 大空小～ を合言葉に
すべての子どもを多方面から見つめ、全教職員のチーム力で育てる

子どもにつける4つの力
人を大切にする力
自分の考えを持つ力
自分を表現する力
チャレンジする力

たった一つの約束

自分がされていやなことは人にしない 言わない

新しいタイプの学校づくりにチャレンジする

1. 夢を育み人間力を育てる学校づくり

キーワード ～学び・感動・愛～

- ・ 「みんながつくる みんなの学校 大空小」をつくる
- ・ 子どもも大人も「自分」が自分の学校「大空小」をつくる考えを持ち、行動で示す。
- ・ 大空小の「たった一つの約束」と「4つの力」にこだわり続ける。
- ・ 大空小の「たった一つの約束」と「4つの力」は、子どもだけでなく、大人のめあてでもあることを認識する。
- ・ 心が動く教育実践にこだわる。
- ・ 一人一人が存在感と自己実現の喜びを味わえる教育環境を整備する。
- ・ 年間を通じて、随時、柔軟で弾力的なカリキュラムの編成を行う。
- ・ 子どもが「あこがれ」を持つ対象を多くつくる。

2. 教職員のチーム力を活かす学校づくり

- ・ 教職員一人一人の個性を活かす学校づくり(よいと思うことは即実践)
- ・ 自分にできる力は思う存分発揮し、できないことは人の力を活用する。
- ・ 学校生活のすべてにおいて、子どもに「4つの力」をつけることに、教職員のチーム力を集中し、強化する。
- ・ 共通理解、共有の徹底（ミーティングメモの活用）
- ・ 時間を大切に 時刻を守る
- ・ 社会の常識は学校の常識として行動に移す（電話・来客の対応など）

- ・子どもに学ぶ大人の姿勢を常に持ち続ける教職員であるよう、互いに教職員同士の自浄作用を高める。

3. 楽しく学びがいのある授業を実践する学校づくり

- ・授業の中で4つの力とたった一つの約束にこだわる。
- ・自分の言葉で語れるコミュニケーション能力を大切にする。
- ・表現力を伸ばす場づくりを増やす。
- ・「Birthday メッセージ集会」での成功体験を持たせる。
- ・「さよならメッセージ」として、自分の考えを毎日書き続ける。
- ・「子どもが学ぶ・子ども同士が学び合う」授業をつくる。
- ・子どもの主体的な考えや活動を前面に出す。
- ・多くのさまざまな人がかかわる授業をつくる。
- ・体験を重視し、「学習の仕方」を習得させる。
- ・毎時間の授業の中で、単語でなく、文で発言する習慣をつける。
- ・生活指導、人権教育は毎時間の授業の中で行う。
- ・教職員個々の特性を学校全体に活かす授業の工夫
- ・基礎、基本の確実な定着

4. 地域の風がいきかう学校づくり

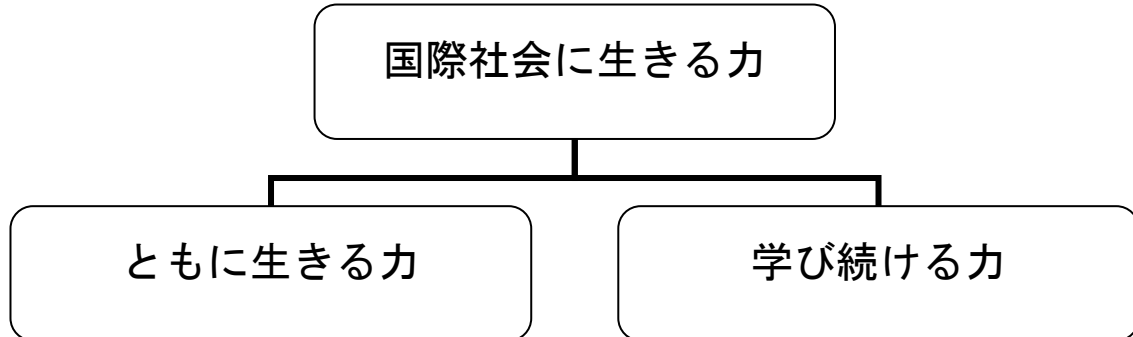
- ・子どもと地域の人が、顔を知り、名前を呼び合える関係づくり
- ・学校・家庭・地域のチームで子どもを育てる。(自主・自立・創造)
- ・授業を開く
- ・「授業参観いつでもどうぞ」すべての大人がスタッフとしての自覚を
- ・保護者や地域住民など外部の大人が授業に参画する。
(できる時に、できる人が、無理なく、できることを)
- ・学校と地域の学びの共同体として、共学・共育・共生、生きる力がみなぎる学校に
- ・学校に行く DAY を進化させる。
- ・小中連携をすすめる。
- ・「見守る DAY」の設定
- ・安全、安心な学校・地域づくり (門にプレート設置)

みんながつくる
 みんなの学校
 大空小学校は
 学校と地域が
 ともに学び
 ともに協力し合いながら
 地域に生きる子どもを
 育てている学校です。

インターホンを押してお入りください。
 なお、この目的に反する人は、
 入校をご遠慮ください。

地域の学校 大空小学校
 学校長 教職員一同
 大空SEAサポーター
 大空パトレンジャー
 大空はぐくみネット

大空小学校教育目標



めざす学校像

～ふれあいいっぱいゆめいっぱい～

- 躍動する動き
- 明るい歌声
- 元気なあいさつ
- 豊かな読書

育てたい子ども像

- ◎ 人を大切にする子ども
- ◎ 自分の考えを持つ子ども
- ◎ 自分を表現する子ども
- ◎ チャレンジする子ども

大空小独自の教科「ふれあい科」

人と出会う

人とかかわる

人とふれあう

ねらい

さまざまな人たちがもつそれぞれのよさやすばらしさにふれ、自分との違いに気づき、自分のよさ 他者のよさがわかり、ともに生きる力を身につけた心豊かな子どもを育てる。

大空小独自の教育内容について

(1) 「ふれあい科」

<ねらい>

さまざまな人たちがもつ、それぞれのよさやすばらしさにふれ、自分との違いに気づき、自分のよさ、他者のよさがわかり、共に生きる力を身につけた心豊かな子どもを育てる。

① オープン講座

<ねらい>

- 子どもたちに学びの楽しさを味わわせる。学びを通して、さまざまな人や友達とふれあう。
- 上記のねらいのもとに、教職員や地域の人たちが子どもたちの興味・関心の高い題材に1回きりの講座を開く。子どもたちは講座を選択して受講する。(学年の枠をはずしているため、さまざまな学年の子どもが一つの講座に集まる。)

② ようこそ、大空の先生

学級担任以外の教職員が1時間だけ授業します。

③ Birthday メッセージ集会

誕生月の子どもが、自分の思い・願いを全校児童・教職員の前で発表し、全校で祝います。

④ 朝の読書タイム

毎週火曜日と金曜日は全校一斉に朝読書をします。また、学校ボランティアの方が、毎週読み聞かせをしてくださいます。

⑤ 昼のスペシャルスタディ (昼スペ)

放課後、算数の計算問題に取り組みます。分からないところは学校ボランティアの方が教えてくれます。(3年以上)

⑥ サマースタディ

夏休み、いろいろな先生と宿題をしたり、苦手なところを学習したりします。

(2) 学校公開 (「学校に行くDAY」は、原則毎月15日)

「365日 学校を公開、いつでも見に来てください」が合言葉ですが、より参画 (共に子どもを育てる) しやすくするために「学校に行くDAY」を設定しています。ありのままの子どもの姿を見てください。

サポーター（保護者）・地域との連携について

- ① 新しいスタイルのPTA（だれもができるSEA活動・みんなで作るSEA活動）
会員全てがPTAサポーターとなり、さまざまな活動を支援していきます。
常置委員会はなく、イベントなどはプロジェクト方式をとり、スタッフはSEA会員から募集します。
- SEAとは Supporter Educator Association
(支える人) (教える人) (組織)
- ② 大空小学校パトレンジャー
子どもたちの登下校を見守る活動をしています。
 - ③ 見守るDAY
子どもの安全安心を守るために、毎月15日に、登下校時の子どもたちを見守る日を設定しています。
 - ④ 大空図書レンジャー
サポーター（保護者）や地域のボランティアの皆さんが、読み聞かせ（「グラ
ンマの読み聞かせ」毎月第1水曜）・本の貸し出し・本の整理など、多彩な活
動をして本好きな子どもたちを増やしてくれています。
 - ⑤ おもちゃドクター
こわれて眠っているおもちゃを、工夫と苦心で、見事に元通りに直してくださ
います。（毎月第3火曜）
 - ⑥ 大空小学校人材バンク
ゲストティーチャー・学校行事の支援・学校の環境整備
 - ⑦ はぐくみネット
地域や学校をつなぐパイプ役「できるときに できる人が 無理なく」
 - ⑧ 生涯学習ルーム
 - ・ 地域の人たちの生涯学習の場
（リコーダ・手芸・コーラス教室が現在活動中）
 - ・ 地域の人たちと子どもたちの交流の場
 - ⑨ コミュニティ室（1階）の開放 <地域安全ステーションになっています。>
平日の朝から夕方まで、コミュニティ室を地域・保護者の方に開放しています。
 - ⑩ ゆめわくクラブ
学校体育開放施設を活用し、大空小学校区のあらゆる年代の人がスポーツを楽し
みます。会員の会費と大阪市からの援助金で運営しています。